いろがオ

発行•編集 いぶき福祉会後援会

〒502-0907 岐阜市島新町5番9号 TEL. 0 5 8 - 2 3 3 - 7 4 4 5 FAX. 0 5 8 - 2 3 2 - 9 1 4 0 E-mail.ibuki@alto.ocn.ne.jp (1部100円)

街で心つないで



いぶきふれあいまつり



④⑤ [シリーズ] 私と息子といぶきと ③ [外部の支援者] ② [後援会] いぶきを思う

⑧⑨ 百々染、東京の展示会へ 67仲間のすがた

職員のすがた いぶきができるまでその六 [連載]四季折々の記 理事会報告

11

エプソン労働組合

情報掲示板•編集後記 いぶきまつり報告

まめに水分を摂ったり、外出時には帽子をかぶるなど 熱中症のニュースをよく耳にします。家の中にいてもこ たら、もう夏本番!暑い日々が始まります。ここ近年、 つけていきたいですね。 目分だけでなく周りとも声を掛け合ってみんなで気を もうすぐ梅雨あけの時期。ジメジメした季節が過ぎ

IBILI 2014 Summer! Vol.179

いぶきを思う

いぶきとの出会い

う名前 いぶきとの関わりを持 もお付き合いのあった り、地域との協同とい 岐阜エリアの担当とな す。たまたまその当時 ど前のことかと思いま ちますが、多分19年ほ に入り33年ほどが経 p/information/history. http://www.coop-gifu. あゆみをご覧ください の生協が合併し、現在 コープぎふの前身は岐 html)私自身は、生協 、詳しくはコープぎふの 生協になったのです。 · 地 区 観点からそれまで 9 現在私が勤めている 99年県内3つ の生協でした。 市民生協とい

> つようになったと記憶 しております。

くっていくために よりよい生活をつ

ず、生活をされている 人と人、組織と組織が 0) はありません。ただ今 も大変なことに変わり もちろんいぶきの仲間 大変になるばかりです。 われる方々の暮らしは が進み、生活弱者と言 方で高齢化や少子化 ではないでしょうか。一 皆さんに共通するもの これは生協にとどまら 5 笑顔あふれる協同の していく意味でも 暮らしをなんとか改 し」を掲げています。 コープぎふの理念は

> です。 ことで、なんらかの変 化(前進)があるは 協 同しあって取 り組 ず む

たからこそだと思って た、 しょうか。 きてくるのではないで なんらかの変化が起 り合って取り組んでい います。一人ひとりの なく、さまざまな皆さ 筆集まったと聞いてお けばきっとその先には 力は弱くても、手を取 んの支援・協力があっ きょうされんだけでは ります。これはきっと 請願署名」も116万 新たな法制に関する に向けて取り組ま 昨年末から今年 障害者についての れ 春

ず 亚 運 動を進め 和を願って事業と 消費者の暮らしと 私たち生協も、絶え ています。

今 地 す。人として尊重され、 が出てくるかと思いま 双 域の皆さんの暮 方協同できる機 後さまざまな点 5 会 で

0) すすめていきましょう。 でも今後自らの組 向へ向かっていく意 しが少しでも良い 発展努力と協同 を 織 味 方

エリアマネージャー コープぎふ岐阜圏 有海 敏行 域







ません 時期は販売しており 売しています。 だんご を定期的に販 造している。いきな では、第二いぶきで製 (暑 り

生協長良店•芥見店

いぶきを支える人たち ズ

ています。娘との暮ら と申します。「いぶき」 する〈父〉たちの語 を 住で、自閉症・知的障 深いです。私は東京在 ぶき」さんはこんなに きませんでしたが、あ にカンパくらいしかで 者仲間です。設立当初 しぶりについて、昨 れからもう30年、「い んの友人で哲学研 前 はじめまして、藤谷秀 ·招 で、昨年10月に岐阜 出しました(『哲学 いの娘が施設に通 長したのかと感慨 活思想社)。そのご の〈娘〉との暮らし 理事の竹内章郎さ 内さんと共同で本 待していただき、 ダウン症・ 自 閉 5 年

ち着けるかなと期 二か所に分かれること 娘・妻とともに「いぶ 場 空間で人との距離が ていて、みんなゆった に 活 も募っているようでし が増え、娘のイライラ っている施設は、「いぶ もそうかな)。娘が通 感じるようです(誰 たいへん敏感で、狭い 自 かった。」娘の感想です。 りしていて、すごく良 だきました。「広々し き」を見学させていた た。最近やっと新しい 小さいうえに、利用者 き」よりずっと建物が 近いととても息苦しく なりました。少し落 所が確保できて、生 閉症の人は環境に 介護と就労支援 で

> 生 あるのですね。 になってしまうことが L く「障壁(バリア)」 ているところです。 活の環境が、生きて

> > で

識や、それにもとづく てしまう」(第一条・藤 社会参加が妨げられ じような当たり前の があると、他の人と同 様 たる不具合はあるが、 准した「障害者権利 先日、障がい児保育に ているかもしれません。 こうした「障壁」になっ 気づきにくいけれども 谷の意訳)。社会の常 知 「障がい者は、体・心・ 条約」の考え方です。 月にやっと日本が批 から生まれる。今年 くった「障壁(バリア)」 、々の態度や行動も、 | 々な障壁(バリア) 能・感覚に長期にわ 「障がい」は社会がつ

思

いました。そして

大事な気づきだなと とも思ったそうです。 れているんじゃないか でそんなふうに捉えら というのは大人の都合

もしかしたら、「障が

い」という言葉自体が、

私たちが「障壁」になっ

てしまっているかもし

もっともっと敏感であ

まう人がいることに、

会生活が妨げられて

せいで当たり前の社 ない、とも。「障壁 あるいはそれを当たり

前のように使っている

関心があって、保育 子どもたちの中に「気 学生と話をしました。 になる子」がいて、適切 実習させてもらった 所 りたいという思いを 山梨県立大学 くしています。

八間福祉学部教員 秀

う反面、「気になる子」 真剣に考えなきゃと思 なかかわり方をもっと

(さらには「障がい児」)

シリーズ 私と息子といぶきと

次

家 男

ま

我が家に【祐】が誕生 今から、 一白木家次男として 21年前 の 5

る 夢のように思えます。 を親として受け入れた 的障害者の宣告を受け 会にお世話になり、毎 2年前からいぶき福祉 経つのは早いものです、 の前のようで、月日が を受けたことがついこ の子としてこの世に生 バスに乗って通勤す から考えれば、 の子供と異なること わが子をみると、 色の黒い、元気な男 今が 知

ういう子です(親とし

学園に通い、 気がします。 したのがついこの なく、長男、母親と認識 えることを夫婦だけで 障害者を共に家族で支 受け入れ、【祐】という 家でだけでないことを と接するうちに、 障害の子どもさんたち 所に入れながら、 せん、祐を三輪北 0) 男 は言うまでもあ Ó 家内と我が家の 行く末を心配 同じ 、我が 知的 恵光 前 保 ń した 育 É 次 0)

も長男もその辞書から 命 り、代々その辞書から 名前をつける辞書が 由 名してきました、私 は、我が家の本家に 祐の名前をつけた理 あ

さんの子どもといい

ま

わせると、まさにお父 に実行する、家内に言 援するのは人一倍元気 てはなぜ?)他人を応

思ったりします、まさ

す、私もそうかな?と

に親ばか状態です。

の発せないわが子の異

く、思うように言葉

生まれた時、生育が

のに、人と争わない、そ ゴールは皆と一緒にと、 より遅くスタートし、 親ばかかもしれません る人になること、を意 運動能力は人一倍ある の運動会の競争でも人 さいころから、小学校 長したと思います、小 おりの子ども、人に成 が、まさにその内容ど 味合いに名づけました、 優しい子になる、助 字の内容をみると、"優 【祐】の文字があり、 しい、とあり、人に対 命名です。その 中 文 け l で 親 父として、

すると返答をいただ うようにいかない行政 りました、なかなか思 談判に赴いたこともあ みえたこともあり、直 恩師が教育委員会に 時、特殊学級がなく、 思います。小学校入学 態時には、関わったと すが、ここぞという事 内任せかな?と思い 【祐】との関わりは、 にいらただしく思い したが、恩師に何とか 特殊学級を作って

7歳1年生頃。ドルフィンスイミングスク に通っていまし

みの現状がわかり、 次第です。 番が大事かなと思った ざという時の親父の出 対する壁の高さ、厚 いただきました。 うことができない現状 に対する世の中の仕 を痛感しました。福 し、つくづく障害 なかなか関わ り合 組 V 祉 さ か

があり、親としてあり 他の仲間の皆さんと元 気に作業をしている感 ですが、たまにいぶき に迎えにお邪魔すると、

ま

です。 がたいと実感する次第 【祐】のライフワーク

よと選手になり、ライ たところ、障害者への ら、体験入部のお話 よう、小学校1年から の強い入部のお誘いを の子どもさんが入部さ 私が関わっている野球 る始末、いかがなもの 害者には冷たく、プー り入部しましたが、障 始めました、近所のス フワークとなってしま いただき、あれよあれ 阜*の代表の山内先生 クラブヘ゛すくすく岐 かと思っていたところ、 が通っていたこともあ いただき、おじゃまし イミングクラブへ長男 厚い指導、父兄さん の隅でほって置かれ 親さんとの会話か 週2回の水泳でし

ました。

績は?ですが、チームメ 参加させていただき、成 す、日本国内の各大会へ ていただき、我が家のラ 籍を置き、本人はもちろ Hスイミングチームに イトの私設応援団長と イフワークとなっていま ん、家族付き合いをさせ して楽しんでいます。 現在は、岐阜GUS



すが、上を見ればきりが ないことが現在の悩みで すが、その能力を生かせ なく、水泳ができる体力 運動能力は高いので

> 親の務めと家内と話し ています。 ようにしてやることが

ですが、音程はあってい 感があり、歌はでたらめ ます、この方面でも伸ば 何時も鼻歌です、リズム 番組を見る機会が多く、 大好きです。近頃、音楽 発表会もあり、音楽は 入っており、隔年1回の の他に、ピアノの教室に なのが我が家です、水泳 次男のほうが多趣味

ピアノ発表会 名古屋区役所ホールにて

時までも水泳を出来る があることに感謝し、何

私達と思います。 逆に年齢を重ねるのが せんが、日一日と大人に なるわが子を見るたび、 不十分なのは変わりま ます。まだまだ会話が るようになったと思い は、気に入らないことは うになり、ずいぶん大人 "いや"と意思表示をす 今まで皆無でした。近頃 分の意見を言うことは になったと思います、自 いぶきへ通所するよ

は長男の人生があり、重 思います。しかし、長男 親としてありがたいと が見ると言ってくれます。 男は【祐】の面倒は自分 無事成人しました。長 障害者、2人の男の子が 荷にならなければなど 同じ兄弟、健常児と です。 ばすことができればよ いかなと思う、親ばか

と思うのが親です。

ようか。 がします。安心して障 という国が、岐阜とい 希望する、すべての親さ 害者が暮らせることを 不安定なことが多い気 ことを期待はしますが が、障害者守ってくれる う県が、岐阜という市 が、心配事項です。日本 んの望みではないでし して人生を送れること 障害者が未来も安心

親ばか自慢 白木家次男【祐】の

白木 仁

いぶき 仲間のすがた

作っています。 手もみで煎茶や紅茶を ます。手摘みで摘んで、 たちが通う茶畑があり れました。まさに、そこ 畑がメーテレで紹介さ 揖斐郡春日の天空の茶 にいぶきファームの仲間 日本のマチュピチュ、

地の石拾いをすると ベリー畑を作る時に、宅 ました。しかし、ブルー ており、変化の苦手な彼 ハローバックの仕事をし いないのではと考えてい かりにくい活動で向いて にとっては、農作業は分



揖斐郡春日村

せん。そこで一番初めの

ったく草引きは進みま 伸ばします。これではま き、こわくて森山に手を 草を抜くたびにふらつ かの急斜面にあります。

仕事は、切り倒した低

この草運びは、森山の

水上さんは、それまで ッと引っ張ります。草が というと水上さんはグ

びたいばらや萱、低木で た。「この草引っ張って」 で水上さんと森山の一 覆われていました。そこ 置されていた茶畑で、伸 できました。しばらく放 畑をお借りすることが なようでした。 人で草引きに通いまし そんな時、春日に茶 した。

切る仕事は、急な斜 も終わり、草を引くしか ました。のこぎりの仕事 きてきたため、一緒に斜 ましたが、一緒に仕事を ぎる斜面をこわがってい なりません。はじめは を降りて行かなければ 面を下りることができ してきて信頼関係がで 「いやいやいや」と急過 伸びすぎた茶の木を 面

つきます。茶畑はなかな

っ張られて足元がふら 抜けるとその勢いに引

> ととしました。最初は立 チくらいに切っていくこ 木をのこぎりで30セン ったまま木を切っていま したが、次の日には、不

の仕事をとても楽しみ

「石ころ。石ころ。」とそ

触ることはどうも好き に話していました。土を

座って膝に木をのせて切 も嬉しそうにしていま 見て褒められると、とて りきった木の枝の山を ることを覚えました。や りやすいと自分で考え るよりも座った方がや 安定な斜面で立ってや

草を引き、それを水上 りがとう」と言い続けて 味です。「ありがとう。あ がとうと言えという意 彼は言います。私にあり ました。引いた草を渡す さんに渡して草置き場 仕方がないので森山が さを感じてしまいます るたびにふらつきこわ 運んでもらいました。 たびに「ありがとう」と に運ぶという仕事にし し、草がプッチンと抜け 仕事はありません。しか 100回くらい)草を



かります。しかし、仕事 納得するまで時間がか

そばまで降りて来なく っていきこわくなくなっ りがとう」をたくさん言 てはならず、草を受け取 りたりしている間に斜 いましたが、登ったり降 くてはなりません。「あ るとまた急な斜面を登 てきました。 面の歩き方が上手にな してまた斜面を下りな って草置き場に置き、そ

どれ?」「そうやね。じょ というように一本ずつ草 がきっかけで、草に自分 でした。しかし、このこと うずやね。」とつきっきり てというようにしまし を指さし、引けたらほめ うずやね。ありがとう。 う一度教えました。「こ 良い斜面で草引きをも れるようになると「草は た。自分で草を見つけら れ草やよ、引いて」「じょ そこで、比較的足場の

> 仕事をしています。 ので気にせず、穏やかに 他の人の声も青天井な す。そして、苦手だった 黙々と草を引いていま 何も言わなくても一人 さんは「ありがとう」も になりました。今、水上 となく草を引けるよう を合わせてよろけるこ

ました。自然に囲まれて なく一輪車で何回も何 途中で音をあげること い肥を運んだのですが 回もたい肥を運び続け を作るために10トンのた また、ブルーベリー畑

農作業を始めて、5キロ 顔で取り組んでいます。 身体を動かす仕事は疲 ました。 のダイエットにも成功し れますが楽しそうに笑

の上を脱いで、腰に巻い 分で行って干しています。 ています。洗濯も毎日自 好の真似をしてつなぎ てきた最近は、職員の格 ることができ、暑くなっ たが、畑用のつなぎを着 思えたこともありまし 以外は着れないのかと お母さんが買ったもの のにもこだわりがあり、 みにしています。着るも が、畑に行くことを楽し になっていた水上さん 気が起こらず廊下で横 て、しばらくは何もする 急な変更は苦手で、 お母さんが亡くなっ

> 明することで苦手な変 係で、肯定的に丁寧に説 を通して築いた信頼関 ようになっています。 化も受け入れてくれる

ちの畑で摘んだ茶葉で とうと言われたい、そん ることで心通わせ、心身 で実現し、一緒に作業す な彼の願いを農作業の中 自分でやりたい、ありが たい、最初から最後まで も強くなってきています。 ともにたくましく変化に 自分で生活を組み立て そして、今年自分た



健美茶以外は飲めない でした。 作った紅茶は、「おいし 水上さんが、自分たちで 紅茶を作りました。爽 い」と飲みました。職員 同、感動を覚えた瞬間





んなところで、どんな人

集まるバイヤーの方に、 回ここに百々染のスト でインテリアライフスタ 日間、東京ビッグサイト イル展がありました。今 ももぞめ ルを展示し、全国から 6 月4日~6日の3

百々染のストールがど

に行ってきました。 なのかを紹介するため や花で染め上げた商品 たちが、どのような草木

みえました。そこには まれてくることに驚いて からこのような色が生 は、 目にしたバイヤーの方 百々染のストールを 色が鮮やかで草木染

濃い色に染まること、淡 ると感動されていまし に生まれることを伝え のバリエーションが自然 い色に染まることで色 度や、その人の染め方で 気や、染める人の手の温 としても染めた日の天 とや、同じ植物で染めた 花を使って染めているこ その時々に旬の植物や 枚一枚の色が微妙に

KYOBIGSIGHT



6月4日~6日 インテリアライフスタイル東京に出展 (東京ビッグサイト)

染めたのかが記載され バイヤーさんと話をす を見ていただきながら るということにも驚い ているタグを見て、いろ れて、目を近づけて一枚 た。また、ストールにふ る中で、自然に恵まれた に百々染のパンフレット ていました。説明する際 いろな植物で染めてい 枚どんな植物で誰が



ているときの仲間の表 情がとても楽しそうな の写真、その植物を真剣 間の楽しそうなようす る植物をとってくる仲 な本当に楽しそう!い 真からいろんなことが 姿の写真を見て「この写 表情の写真、そして染め 土地で、公園に咲いてい が、どんな植物で、どん 方がいました。また、ス いですね。」と言われる 伝わってきますね。みん にちぎれて満足そうな トールひとつひとつに誰

だと感じていただけま ることにとても魅力的 枚のストールにワンスト のストーリーがあり、1 トールが完成するまで なふうに染めたのか、ス ij がある商品であ

などを一番近くで支援 することも私たちの大 作られた商品の説明を しているスタッフとして、 間 今回の展示会で日 一緒にモノづくりを 『の染めている様子

ば

した。 切な役割だと感じま



す。仲間たちは日々の染 コール仲間のことなので そして、商品のことはイ の作業の中で小さな

> その中で、自分のちぎ 良いのではないのです。 どんな形の葉っぱでも ぶことができなかった か準備しておらず、選 の頃は1種類の植物し うになりました。初め りたい植物を選んで作 をちぎってきました。 りをしてきた吉迫さん 業する姿が見られるよ は誰よりも多くの植物 4年かけて葉っぱちぎ 葉っぱちぎりでは 化 があります。例 え 植

ため、 業しています。仲間 植物を自分で選び、 と楽しい植物を自分の さんの植物をちぎって 周りの方からいろんな 物で染めることになり 中で見つけ出し、その きた経験から、ちぎる したが、いろいろな植 ができない吉迫さんで る植物しかちぎること 人ひとりの作業の中で 変化はさまざまです 物が届けられ、たく その日工 一房にあ 作



っぱをちぎる楽しさ ちぎる人へ渡し、喜ん 感じながら商品を作っ どんな色に染まるのか でもらえる嬉しさや葉 ち ていきたいと思ってい ワクワクする楽しさを が、それぞれの仲 が日々植物を摘み 間 た

第二いぶき 上野 由 恵

とに担 で 5 ません。その日に入る っているだけでは 週 とができないので、 り 0) 行 面ではどうしてる?_ らこそ、 面 間 ティングで仲間 ングを大切していま もっとこうした方が っ。私たちはそのミー してい をすることを 0) 一活の様子を話し合 場 のため、 夜勤 っています。 土 ないように、 た 勤 を 共 情 ち 職 曜 面 の生活 体制 を共 報 当の職 有 員 \exists 「こういう場 、ます。 0 できない によって仲 「のミーティ 各ホームご 擦 有 は 日が変わ 職 員が 私 同 日 り にちの するこ 大 合 じ場 員間 たち 替 あ 毎 か 切 ń 同 わ わ

って生活が左右され 間たちです。職員によ い 困らない るといった、「提供さ 公は入居している 間 れる」暮らしではなく、 ど議 ます。暮らしの主 がいいんじゃない?」 たちが生活の中 論 ようにし を重 ね、 仲 仲 人 7 で

O

夜

勤

職

員 ラル

は

毎 い

週

+

パ

スト

3

き

曜

日にミーティングを

は ないわけではないです は一人なので、不安が 各 う努めています。実は り合って解決する 各 そうして臨 心 \exists ホームごとに夜間 ホームで 々 何 O生 注 か 活 問題があ 意 i 連絡 を む 7 夜 払 い ます。 れば を 勤 つ ょ 取 で 7

の二重生活 た 事 いる仲間 ましたが、人によって の生活は形になってき 3 ま お泊り」感覚で来 す。 りました。仲間たち ちはホ 実です。現 年 -が過 今後、 ぎ、 ームと家 がいるの 死在の仲間 生 をして 4 活の 年 目 主い 庭 Ł 7 に

職

間 ~夜勤職 た 5 が 主 体 的 員間 に の連携の大切さについ

仲

5 勤 に り は夜勤をするに をしてい ホームの 冒 頭 体 に挙げたよう 問管 、ます。私 職員 理 んは夜 は あ た

> ます。 もつことは にしています。 み 1 が、 要だと日々感じてい 人ひとりが の連 h 助け合うことも必 連 なの 棟の三つの 携と夜 協 大切 責 力 だ大切 任 職員 勤 感を で 職 ホ す 員 1

ていきたいです。

を目指して今後もミー

「自分でつくる」暮ら

ティングを有効活用

ホ 1 \mathcal{L} が 開 所

7

7 7 1) け 0) る 3 軸 う ような支援 れば 員 開 ために私 をホ いきたい 6 そのため 5 課 所 チームの思い 日 題 \exists な 1 数 5 開 が 1 というの たち を増 に あ な 所 り 移 に を 1) かと B 向 ま L は 私 行 ず。 ど で L け な が す

かと考 ます。 ことも でなく、 きをより一層充実 るという視点を大切 たちとともに生 間たちの生活を支え 歴史をより深く 庭 5 にしてパストラルいぶ るだけではなく、 環 は そして、私たちは 1) 続 境 仲 えはじめ 必要では や仲 けるこ 間 育ってきた家 たち 間 個 と لح 活 だ 仲 知 向 7 な 人 さ す 間 仲 る 0 け 1)

パストラルいぶき 藤澤 亮太

せたいと思っていま

理事紹介

新理事ごあいさつ

いぶきは、第二いぶ

きの整備後も新しい制 移行、事業の拡大や新 移行、事業の拡大や新 たに制度化された事業 たに制度化された事業 たの時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時々に職員の た。その時を聞きなが と家族の声を聞きなが してこられた結果なの だと改めて感じます。

に職員の 間きなが 間きなが 間きなが 職員のみ 職員のみ できまし してのいぶ に悩んでい に悩んでい

理解できることとは別 理解できることとは別 理解できることとは別

職員のみなさんや先 をでいきたいと思 に悩んでいきたいと思



利用者の保護者という

私自身は、いぶきの

を求めますが、同時に拡大や質の維持・向上涯を通じたサービスの

いぶきがより魅力ある

4年度いぶき福祉会後援会定期総会報告

続いて議案書に沿って第一号 議案事業報告案、第二号議案 会計報告案の承認を頂きました。次に第三号議案事業計画案、 第四号議案会計予算案の承認 を受けた後、第五号議案役員改 と受けた後、第五号議案役員改 を受けた後、第五号議案の承認 にジョン検討委員の皆様より にジョン検討委員の皆様より にいぶきビジョン2023」の報 告をしていただきました。 経験 年数や職域を超えた職員の皆 にいぶきビジョン2023」の報

ま・横山文夫様よりご挨拶い 事長・横山文夫様よりご挨拶い ただき、続いていぶき福祉会理 ただきで続いていぶき福祉会理

ビジョンを基本とし、今後の福

てみえました。これからはこの

祉情勢を見極めながら法人運

法人の職員の意識の高さに驚い

かれた方の中にはいぶき福祉会

をいただきました。いぶきふれあいまつり」の報告まつり実行委員会より「第23回まつり」の報告事項として、いぶき

営を進めていく方針を訴えられました。いぶき福祉会後援会人の動きを尊重した取り組みをしていきたいとの意見を頂きました。

いぶき福祉会 後援会 会計

季折々の記

我が国の情勢がとん

でもないデタラメなこと

になっている

し現在国民の耳目を奪 当たり前であった。しか 審判を仰ぐというのが の解散を持って国民に する人で埋まり、衆議院 なら、少なくとも内閣の 決定される。過去の内閣 問題も7月1日に閣議 とした「集団的自衛権」 改憲という概念を前提 法」しかり、今回の解釈 秘密保護法」「国民投票 決成立している。「特定 され、そのほとんどが可 も夢想はしていたが、上 て以来、過去のどの内閣 2次安部内閣が発足し も常軌を逸している。第 うに、我が国の政治情勢 飛び、国会の周りは抗議 程することをはばかって いた法案が次々と上程 つや二つは確実にぶっ 昨今の異常気象のよ

> 針路は? 法のルールは?我が国の どうなる・どうする。立 急進派」ではないのか 旧守派」でなく、「革新・ はどう考えても「保守・ されている。現在の政権 がまことしやかに議論 議」では「カジノ法案」や 閣府の「経済財政諮問会 報道されたいないが内 である。さらに、あまり っているのは、もっぱらサ 「プロ野球の16球団化」 カーのワールドカップ

んどが官制会議で決まる 我が国の行方は、ほと

るべき量の書類を読みこ 書かれている。彼らは恐 な仕事をしているかが る秀才たちが、どのよう 呼ばれる日本を代表す 僚・エリート官僚などと だ。キャリア組・中央官 新書)」という本を読ん の仕事術(ソフトバンク 以前に「キャリア官僚

文責いぶきはやしもりお

後者は各種会議の「質 し」を行うことである。 成·参考資料作成·根回 調整•出欠確認•議案作 議の事務局を担い「日程 会・委員会その他の会 前者は行政府の審議 て二つある。「会議回し」 用の業務は大きく分け 白書」の作成のほか、通 をかけて作成する「〇〇 具体的な仕事は、 る。それらを駆使した を書く能力を備えてい 「答弁書作成」である。 理解し、完璧な文章 1 年

び次官の答弁文を作成 のである。これらの会議 頭脳集団が身骨を砕く ることに、日本トップの ることなく無事終了す を作成し会議が紛糾す た質問に対しての答弁 回し、事前に通告され 立のうちの「行政府」と することである。三権分 ほとんど徹夜で閣僚及 問の事前通告」を受け 「立法府」の間で会議を

> 施行されていくのが我が 国の実情である。 によって法律が作られ

会議の功罪

このような会議は終了 終了するのが常である。 も予定時間ぴったりに れる雰囲気がある。時間 送られてくる。「この内容 後速やかに「議事録」が に、竿さすのがはばから 局の「会議回し」の流れ 分単位で回される。事務 席する人もいる。議事は ある。机の上には膨大な 与えるのが目的の会議で の内容に「お墨付き」を 見を聞く」ことで、会議 さに「広く様々な方の意 議に出席するが、右記の という再確認である。内 でよろしかったですか_ 何も持たず手ぶらで出 き鉛筆が置かれている。 たての新品の消しゴム付 資料と白紙の紙と削り 出席することがある。ま ような「官制会議」にも 私も立場上様々な会

時がある。それに反して 議」で口角泡を飛ばし、 も胸襟を開いた「本音会 国の将来を左右するよ 快感がある。少なくとも 感とともに、討議内容が 念していればよい。このよ という「交通整理」に専 議回し」でなく、いかに全 会議である。議長は「会 民主的に進められていく がすべて会議の主人公と いく会議である。参加者 曲折をいとわず議論して 怩たる思いを禁じ得ない らいたいものである。 丁丁発止の議論しても く、緊張感をもちながら 化した「茶番会議」でな うな重要な案件は、形骸 ストンと「腹に落ちた」爽 することも多いが、終了 うな会議は時間が延長 員の意見を聴取するか なり、議論の柱に沿って から意見を集約し、紆余 会議に出席している全員 した後は心地よい疲労

作りの布製品や花など でいき、保護者さん手

を仕入れバザー活動を

行うとともに、募金箱

ほとんど毎週の土日と

活動の事例として

言えるほど、バザーの

実に実を結び、10

月を

情報を耳にすればとん

後に引けない募金活動 (自己資金作り

その2

く行ったのです。 り)を本当にきめ細か が必要でした。そこで す銀行口座の残高証明 っていました。自己資金 募金活動(自己資金作 に必要な自己資金を示 私たちの夢はたたれて しまいます。その日まで 達成できなければ 書類の提出期限が迫

> のような地道な活動が どなど、できることは 募金を訴えました。な 募金をお願いしました。 でチームを作り、民主 とり活動したのです。こ 何でもやろうと、一人ひ 気持ちを手紙に書き、 知人(知り合い)に熱い 団体の小集会に出かけ

らはじまり、いろいろな 額は週に100万円を 紙を送ったと思われる いたるまで、友人に手 は北海道、南は沖縄 れる保護者の方々、日 超えることもありまし 方々など、その募金金 本全国といえるほど北 た。地道な廃品回収 か

明らかです。ですから うまくゆかないことは がたの同意がなくては ていくには地元のかた 思っていましたが、ある 意してもらえるものと かりです。すんなり同 ん顔なじみの人たちば 会を開きました。皆さ 住民の方々に説明する

0)

10年余岐阜市の助成

金

リぶきができるまで

そのた

した。 集めて下さったと思わ 募金名簿も作りました 寄せられてきました。 くまなく募金を訴えて が、親戚や近所の人に 募金は全国各地から

をおきまた募金の趣意

書と振込用紙を添えて

りました。また保護

者さんと入所希望者と

することができたので 必要な金額を達成する 活動を行ったからこそ 思っています。 す。本当にありがたく

額が急速に増えてきま 迎えるころからは募金

えばこんなこともあり ました。地域で活動 はさまざまな困難がほ かにもありました。例

聞かれました。しかし、 よいのではないです 否定するような意見も 来ることをやんわりと おたくらにとって今後 ころに移られるほうが れるよりもっと広いと ところで活動していか か?」とこの地に施設を 人の発言に「こんな狭

提出書類を揃えるに

この年の7月に法人認 書類をそろえ県に申 とができました。 動にもならず地域 せていただいていたお で小規模授産施設 を始めることができた 可を受け、施設の建設 請書を提出しました。 定者名簿など必要な かげで、大きな反対運 方々の同意を得るこ してこの場所で活動 月、趣意書や利用予 そして1994

次号へ続く

いぶきふれあいまつりに参加して

皆さんの笑顔を広めたい~~缶バッジを胸に、

田バッジ1つで、たくさんの笑顔に出会えたことや多くの皆さんと繋がりあえたことは、私たちりあえたことは、私たちにとってもかけがえのない大切な時間を頂きました。このような機会をした。このような機会をした。このような機会を関きましたことに大変

初めて参加させて頂いたのは、今から2年前の第21回目でした。当日はあいにくの雨で、室内での開催でした。まだ一度の開催でした。まだ一度も参加したこともなく、おまつりの様子もわからない私たちは、今思えばない私たちは、今思えばない私たちは、今思えばあっ中、どれほどの方が集まるのだろう?」「私たちまるのだろう?」「私たち

的な参加をされ、皆さん 感じました。 会場がとても心地よく の明るい笑顔で包まれた でした。学生さんも積極 まつりではなく、地域の 建ての立派な小学校の体 とても驚きました。2階 そんな心配をよそに、参 を移動したものでした。 00キロメートルの距離 央自動車道路を車で3 心配と期待を込めて、中 できるのだろうか?」と でおまつりのお手伝いが おまつり?と感じるほど 育館が満杯で、施設のお 加されている方の多さに

組合では、社会においてセイコーエプソン労働

して、「社会を構成する 頼されている。」と定めて す。そのような思いの中 ち返ることを掲げていま 識し、地域・社会の中で 域・社会との繋がりを意 動を併せ持ち、人々に信 を頂きました。 活動をさせて頂く機会 いぶき)様と支援カンパ で、いぶき福祉会(第二 間」であることへ先ず立 事への「感謝」や、同じ「仲 共に協力や生活できる います。その為には、 組合員のありたい姿と 員として高い意識と行 地

次に、物だけでなく私 たち一人一人が直接関わりあえる活動がないも りあえる活動がないも のかと考えていたところ、 弊社の商品では写真を 野社の商品では写真を 野がりを深め、素晴らし い思い出を残してくれる

> ものと感じています。そ くり、皆さんの笑顔と思い出を会場いっぱいに広 めよう。このような思い から缶バッジ作りでおま つりのお手伝いをさせて



今年で3回目の参加 ります。

ますが、「いぶきふれあいに参加する機会はあり他でも各種のイベント



て預ける良い機会となって預ける良い機会となってがります。

これからも皆様とのふれあいを大切にし、缶さんに笑顔と思い出、そして感動を共にできましたら、とても嬉しく思います。

諏訪支部 一同セイコーエブソン労働組合

第 23 回

ぶきふれあいまつり

23 つりを島小学校と島 公民館にて開催し た。 回いぶきふれあいま 4 月2日(日)に第 ŧ

の方にお越しいただき 方をはじめ、たくさん やすい天気で地元の 当日は涼しく、 過ご



加いただいている各団 ステージでは毎年参 ハイタッチをかわしステ 認する仲間や元気よく



きたダンスを踊ったり、 に向けて練習を重ねて 仲間のみんなはこの日 大変盛り上がりました。 りを披露していただき 体の皆さまが音楽や踊 日ごろの仕事の成果 た。緊張の中、原稿を確 (百々染)を発表しまし



きました。 成果を披露し、清々し が、胸を張って日ごろの 参加の仕方は様々です い顔で舞台から降りて ージに上がる仲間など

さんに力を貸していた 年はのベー60名を超 仲間の支援も含め、本 営から模擬店の運営や されています。会場の設 さんに支えられて運営 だきました。人気のカ えるボランティアの皆 んのボランティアの皆 また、まつりはたくさ

3610 城南高等学校 200円

支援を中心に毎年参加 生や社会人のボランテ 会場をたいへん元気に 皆さんの明るい挨拶は 校生のボランティアの ていただきました。高 売や会場整備を手伝っ の皆さんに模擬店の ィアの皆さまは仲間 してくれました。大学 また、岐阜各務野高校 販

をしていただきました。 さんが朝早くから準備 多くの調理は城南高校 レーをはじめ模擬店の MSリーダーズの皆



していただける方が多 んいます。 している仲間もたくさ く、会えるのを楽しみに

題もたくさん出てきて 模が増えるに従い、課 たいと思っています。 よいまつりを作っていき まの力を合わせてより います。来年もみなさ 運営にあたっては規

第 23 回 いぶきふれあいまつり 実行委員会 事務局長 森洋三



の封筒にかわり、後援会 納扱いの封筒が配達され を振り込んで頂いても未 てしまう場合がございま 入ります。そのため、会費 20日前より発送作業に が、次号にて更新済み 後援会通信は、発送日 敬称略·順不同

(6月30日現在

後援会員への新規加入・更新を

よろしくお願い致します

[振込先]

郵便振替 $0\ 0\ 8\ 4\ 0 = 3 = 9\ 1\ 1\ 4\ 6$

加入者名いぶき福祉会後援会 一般会員 2,000円

[年会費]

 $\neg\Box$ 団体会員 10,000円 $\neg\Box$

(寄付御礼)

峰 ターテクスチャード様 様 岡恵子様・横田 代様・松原美春様 ·安藤孝雄様 川静夫様・荒田迪官 明 廣 美 瀬

を送らせていただきます。 山田一枝様・和佐田裕昭

様・櫻井義孝様・森川 浄寛様・株式会社イン

通信と一緒に領収書など

平田富寿子様

集後記

思っております。 それに仲間やその父母をはじめ多くの方々の様々な 日々の地道な努力の賜物であるのは確実なことだと な20年間でありながら、いぶきがここまで大きくまた豊 後退のみならず、社会保障全般の退潮とも重なった困難 かになれたのは、後援会員の皆様や理事会や職員集団 皆様をはじめ多くの方々のご判断を仰がねばなりませ ってきたでしょうか。この点につきましては、後援会員の ます。人間で言えば「成人」を迎えたことになる訳ですが 祉法人として誕生してから今年で、まるまる20年になり ん。しかし、「障害者支援費支給法」以降の障害者福祉の 「成人」としての相応しい社会福祉法人にまた施設にな ご承知のように、いぶきは、1994年7月に社会福

っとひろがれ』の紙面の一層の充実に努めて、いぶきのこ らお願いいたします。頂いたご指摘などを糧に、『夢よも 題点などのご指摘をどんどん寄せて頂きますよう、心か ぶき20周年記念の催しにつきましては、次号で詳しくお れからの発展の一翼を担うべく、編集委員一同、心を新た 伝えすることになります。 にしております。なお、7月20日に予定しております、い 会員の皆様方には、励ましと共にいぶきの足りぬ処や問 今後とも、この『夢よもっとひろがれ』を読まれた後援

編集委員長 竹内 章郎